

議会だより

つなぎ

September
9

6月第2回定例会 平成29年度補正予算などを審議

☆平成29年度一般会計 4,800 万円の追加 P 2～4

☆一般質問 3人の議員が登壇 P 5～7

歳時記ショット・議会のうごき P 8

つなぎ議会だより

2017. 9

発行：熊本県津奈木町議会
編集：議会広報委員会〒869-1569 2 熊本県豊北郡津奈木町小津奈木2123
☎0966-78-5351
印刷：旭印刷株式会社

歳時記 ショット

戦後間もなく始まった
盆野球大会も今年が71回
目で競舟大会の52回目よ
り伝統があるそうです。
今年も野球好きな帰省
者や中・高校生の活躍が
目立ちました。

盆野球大会



議会の うごき

【6月】

7日 議会運営委員会
14日～16日 第2回議会定例会

【7月】

19日 教育住民常任委員会
20日 総務振興常任委員会
21日 広域行政組合臨時議会

【8月】

1日・2日 水俣・芦北振興計画要望活動
3日 正副議長研修会
17日 総務振興常任委員会
18日 教育住民常任委員会
22日 各委員長研修会
24日 議会全員協議会

【9月予定】

5日・13日 議会運営委員会
8日～27日 第3回議会定例会
15日 敬老会
29日 戦没者追悼式

長い間お疲れ様でした 西川町長

議会閉会后、議会から感謝の気持ちを込めて花束の贈呈を行いました。

西川町長の津奈木町における経歴

昭和54年7月 津奈木町収入役に就任
平成3年7月 津奈木町助役に就任
平成5年7月 津奈木町長に就任
平成29年7月 6期目任期満了



編集後記

7月には、20年ぶりの町長選挙が行われました。久しぶりの選挙で有権者の方々も2人の立候補者のどちらを選ぶのか、戸惑う方も少なくはなかったかと思われます。結果、山田新町長が誕生し、今後、本町における人口減少、少子高齢化、雇用増進、一次産業の振興など山積している課題にどう立ち向かわれるか注視したいところです。議会としても、共に切磋琢磨し、町の発展に努めてまいります。

K・U

―表紙の写真―

お盆の赤崎漁港を彩る「赤崎の千燈籠の夕べ」、旧赤崎小学校の閉校を機に毎年実施されています。

議会広報委員

委員長	川野 雄一
委員	久村 昌司
委員	澤井 静代
委員	上村 勝法

平成29年第2回定例会 補正予算 条例改正 人事案件を審議

平成29年第2回定例会が、6月14日から16日までの会期で開催しました。

本定例会では、平成29年度補正予算を主に、条例の一部改正および農業委員会委員の任命同意など21議案が上程され、原案可決されました。

定例会初日の審議状況

質疑応答

平成28年度
一般会計補正予算(第7号)の専決承認

川野雄一議員

問 財産管理費に地域振興基金3千万円、町有施設整備基金1億80万円、合計1億3080万円が補正されているが、2つの基金の積立額と、使用目的について伺いたい。

答 3月末の基金積立額は、地域振興基金2億1520万6千円、町有施設整備基金6億4932万7千円で、町有施設整備基金の使用目的は、町有施設の老朽化に対応するものである。

問 昨年度の出生者は例年の半分以下の14人ということで、子育て支援基金の創設について要望していたが検討されたのか。

答 子育て支援基金の創設について検討した結果、子育て支援は、総合力になって来るので、基金創設でなく、今後は恒久財源をどう求めていくかが課題となると思われる。

平成29年度
一般会計補正予算(第2号)

上村勝法議員

問 企画費に赤崎小学校跡地交流広場整備工事とあるが、今後町内外からの利用者が増加すると予想されるが、工事をするに当たりさまざまな問題、要望はないのか。

か説明を求める。

答 赤崎小学校運動場跡地が主な工事となり地元住民の生活、通行など支障が生じないよう配慮し、進めていきたい。

なお、赤崎地区にも水俣病の認定患者が多くおられるため、屋外で健康増進を図る設備を設置し、学校遺産として日本で唯一の旧海上小学校もあり、なるべく最低限の保存をしながら、すばらしい景観を利用し整備していきたい。

久村昌司議員

問 赤崎小学校交流広場整備工事で1909万2千円の増額になっているが、その内訳は。

答 環境省の補助事業が800万円、そして防球ネットが老朽化しておりその撤去費用に単独工事で1109万2千円を予定

している。

澤井静代議員

問 赤崎小学校跡地利用に関連してであるが、1109万2千円の内容について、詳しい説明を求める。

答 単独工事の主な内容は、町営住宅側の目隠しフェンス(高さ2.5mを約44m)設置、海側のカイヅカイブキ30本程度を伐採して、根まで撤去。防球ネット、ナイターの照明(コンクリート柱4本と水銀灯)、住宅側のタイヤ10本、倉庫、遊具関係の撤去である。

村上義廣議員

問 土木費で土砂災害危険住宅移転促進事業補助金とあるが、その内容は。

答 赤崎地区の土砂災害特別警戒区域内に居住されている方が自宅を、移転・撤去をしたいということで津奈木町の要綱に基づき、家の解体費、移転先の敷金及び、一年分の家賃費用と引越越し費用を計上している。

橋口知恵子議員

問 一般管理費の負担金補助及び交付金で、2区画買ったら補助金を増やすとあるが、この子育て支援助成金については、2区画買ったら2倍になるのか。

答 さくら団地の助成在、購入者に中学生以下の子どもがいた場合に、1人につき土地代の5%を助成する分譲地販売子育て支援助成金制度である。しかし、町外からの転入者のみが対象であったが、今回町内も対象とした。

また、新たに分譲地複数区画購入助成金をつくり、隣接する2区画を同時購入する場合、10%を助成、または、区画内に居住する者の2親等以内が購入する場合も、10%を助成する制度である。

平成29年度補正予算の主な事業

事業名	予算額	事業内容
町議会議員選挙費	4,205 千円	町議会議員補欠選挙を想定しての対応予算
赤崎小学校跡地交流広場整備工事	19,092 千円	敷地造成や排水工事、構造物(ネットなど)撤去工事などを増額
一般コミュニティ助成事業補助金	5,600 千円	竹中・染竹地区のコミュニティ助成事業補助金
土砂災害危険住宅移転促進事業補助金	3,000 千円	※4ページをご覧ください。
退職消防団員消防功労金	690 千円	20年以上勤続して退職した団員へ功労金の支給
簡易水道統合事業工事	80,780 千円	補助金の内示額にあわせて工事請負費を増額
分譲地販売子育て支援助成金 および分譲地複数区画購入助成金	1,800 千円	さくら団地分譲地の販売促進を図るため、子育て支援助成金の拡充と、新規に複数区画購入者に対する助成金を新設 ※4ページをご覧ください。



少子化対策として “出産祝い金”制度が必要

橋口 知恵子 議員

答 町営住宅は、公営住宅法に基づいて、2分の1の補助金で建てられているため、若い単身者や60歳未満の単身者の入居ができない。
今後必要となれば町単独事業で提供することになるが、民間経営を圧迫しない

問 町営住宅は、若い単身者の入居ができないシステムである。
西米良村は、早くから若者定住住宅を建てて、18歳以上40歳未満の単身者を入居対象とし、1LDK…7千円、2LDK…1万円としている。
若者が入居できることで、町の人口減少を阻止し、定住促進を図るためにも単身者の町営住宅を新設する必要があると思うがいかがか。

単身者用の町営住宅の新設を

西米良村は、第1子5万円、第2子10万円、第3子30万円、第4子40万円、第5子50万円のお祝い金が贈られている。

問 出産時に、国や健康保険から出産育児一時金が支給される。
自治体の中には、出産育児一時金とは別に独自の「出産祝い金」制度を設け、少子化対策に取り組んでいる。
本町は、昨年度の出生数が14人と激減し、これ以上の減少は、町の存続にも影響しかねない。減少をくい止め、子供の人数を確保するために出産祝い金制度を行う必要があると思うがいかがか。

**少子化対策として、
出産祝い金制度を**

問 つなぎ温泉四季彩は、四季彩橋ができたことで入館者が増えている。
2階の休憩室へは、エレベーターやエスカレーターがないため、足の不

**つなぎ温泉四季彩の
階段に、いす式階段
昇降機の設置を**

答 出生祝い金、一時金的に子供が生まれたら3万とか5万とかやる自治体もある。通常お祝い金というものは、家族、親戚の方から貰うのがお祝い金だろう。個人個人から集めた税金を個人にやるというのはすっきりしない。税金を不特定多数の人に配分するということが基本的な問題である。町は、お祝い金に代わるものとして木製のおもちゃをプレゼントしている。

2階の休憩室へは、エレベーターやエスカレーターがないため、足の不

答 温泉四季彩は、地域振興公社で委託をして経営しているが、町から委託料1200万は、はっきり言って赤字補填みたいなものだ。四季彩が完成して1番多いときに19万人、現在でも11万4、5千人で何とかなっているが、それでもなお赤字である。エレベーターやエスカレーターをつけたらいいが、維持費や設備投資が要る。今のところ、カウンターに声掛けしてもらいお手伝いを行うように徹底している。

自由な方や高齢者の方から、利用がしにくいという声が上がっている。誰もが利用しやすいように、階段にいす式階段昇降機の設置が必要であると思うがいかがか。

自治区長 および 消防団長の報酬額 見直し

近隣市町村との均衡を図るため、津奈木町報酬および費用弁償条例の一部を改正

区長（平均割年額）を 14万8300円 から 18万円へ ※辻地区は半額
消防団長（年 額）を 10万8400円 から 12万8300円に増額

農業委員会委員 の任命に同意

農業委員会法の改正により、農業委員の選出方法が公選制から町長による選任制となり、議会に対して同意を求められ、次の方々が全員一致で同意されました。
農業委員は、主な役割として農地の権利移転・設定の許可や転用などを審議します。任期は3年です。

岩崎 幸一 委員 日 当
福山 鉄也 委員 福 浦
山崎 繁治 委員 古 中 尾
澤田 憲生 委員 町 中
山口 祥子 委員 内 野
坂本 尚規 委員 内 野

補正予算に注目
さくら団地分譲地
複数区画購入助成金

（趣旨）
津奈木町さくら団地「分

譲地」の販売を促進し、定住人口を増加させるため、分譲地内に複数区画（2区画以上の土地）を購入する者に、助成金を交付する。

（助成対象者）

町民税などの滞納がないもので、次の各号のいずれかに該当するものとする。

(1) 一つの土地売買契約で、販売用地を複数区画購入する者。

(2) 既に宅地を所有する者で当該宅地の他に分譲地を新たに追加購入する者。

(3) 既に宅地を所有する者の二親等以内の親族で分譲地を新たに購入する者。

（助成金の額など）

(1) 2区画以上購入する場合、販売用地価格の合計額に10分の1を乗じて得た額
(2) 前記2号及び第3号に定める者が、1区画以上購入する場合、新たに購入する販売用地価格の合計額に10分の1を乗じて得た額

ご存知ですか！

土砂災害危険住宅移転促進事業補助金とは

今回の補正予算に追加計上された、この補助金、熊本県では土砂災害特別警戒区域（レッドゾーン）内に居住している方々が安全な区域へ住宅移転する経費を助成しています。

レッドゾーンとは	土砂災害特別警戒区域（建物が破壊され、住民に大きな被害が生じる恐れがある区域）
補助対象	レッドゾーン内にある建築物で、現在お住まいの住宅（賃貸住宅を除く）
交付要件	◎現在のお住まいの住宅の除去 ◎熊本県内の安全な区域への移転
補助内容	◎移転先住宅の建設・購入費、リフォーム費 ◎移転経費（動産移転費など） ◎アパートなどの賃貸費（1年間） ◎現在お住まいの住宅の除去費など
補助金額	最高300万円 ※「がけ地近接等危険住宅移転事業」と併用できる場合は、最高1,100万円

※ 詳しくは、役場 振興課 整備班（Tel 78-3112）へ



倉谷・干拓 工業団地の産業廃棄物処理方法は

本山 真吾 議員

町内の工業団地に存在する産業廃棄物はどうするのか

問 昨年9月議会で取り上げられた、倉谷工業団地内にある産業廃棄物の経緯と現状はどうなっているのか。

答 産業廃棄物は昭和61年度に企業誘致した三丸産業株式会社の木毛セメント板の残骸である。

平成19年倒産時に弁護士を通じて処分について請求はしたが、支払い能力がなくそのまま放置されてきた。倉谷工業団地の残面積は1万1千㎡で、㎡単価は3千円、売却価格は約3300万円となっている。産業廃棄物の量は約740㎡ある。処分は10年計画で行うが、処分に必要な金額は見積りの結果、3300万円を見込んでいる。処分先

は南関町の「エコアくまもと」であるが、昨年の熊本震災により受け入れ見通しが立っておらず、今年度の予算計上はしていない。



倉谷工業団地内の産業廃棄物

問 干拓にもある産業廃棄物についてはどうか。

答 津奈木工業団地の㎡単価は1万600円となっているが、現状では売却は難しい。廃棄物は7800㎡あり倉谷の約10倍あるが、現在見積もりは行っていない。防草シート

の施工を平成23年6月に176万円で実施している。廃棄物の再利用ができないものか平成20年に成分分析を行っているが、人体に影響する有害物質は含まれていないという結果であった。しかし、平成21年8月に再利用不可能であるとの回答を受けたため現在の経過となっている。

問 町が負担する処理費用は3億5千万円を超え、また今後もシートの張替えなど費用がかさむが、今後の処理方法についてどのようにするのか。国に粘り強く交渉するなどして道路の下地材などの再利用を促し、町民の負担を減らすようにできないものか。

答 産業廃棄物処理については国の法律であるが、という部分について産廃かを決める

のは県の廃棄物対策課が決めることとなっている。沖縄県読谷村では、海水から真水を作る施設で化学処理した塩を産業廃棄物として処理とせず、沖縄県の権限で道路の下地に埋めた例がある。本町の産業廃棄物は木くずとコンクリートであるから、無公害ならば下地材などに使用してもよいのではないかと思う。有効利用も次の町長には考えてもらいたい。



干拓工業地内の産業廃棄物

将来の“つなぎ町像”はどうあるべきか

寺本 信介 議員



少子高齢化に対する打開策は

問 本町は独身男女が多いが、その要因と、行政も積極的に出合いの場づくりに関わるべきではないか。

答 若い人が出合う機会、田舎では非常に少ない。結婚に対する概念が、時代とともに変わった。昔は世話を焼いてくれた方がたくさん居られたが、今は、個人を尊重する風潮があり少なくなった。農家、漁業を営んでいる方は、一般的に出会いの機会が少ない。若い方々が出合える場をつくるのも、一つの方策で好ましいのではないか。

区長の役割を考えると、現状の報酬で良いのか

問 各地区とも、区長を引き受ける人が少ない話を耳にし、人口は減っても、ひとり暮らし世帯がふえ、逆に苦労されると心配しているが、区長の役割、その重要性を認め報酬の改定は考えていないのか。

答 区長の重要性となり手不足等々を考慮して、今年報酬の平均割について増額している。

3月の区長会でも要望があり提案になった次第だ。今後とも、区長の業務については、忙しいことを念頭に対応してまいりたい。

町道補修などの応急対応は



町道日野越線の凹凸ヶ所を補修

ンクの突き上げによる燃料ポンプの故障であったので、役場振興課で、事情を説明したら、その日に現場に行つてすぐに、アスファルトで埋めていただいた。相談をされたときに、応急的に補修をしてくれるのが、本当に望ましいと思うが、町長の感想は。

答 軽微なものについては、道路維持班が対応した。

町道その他は、管理者の責任だから、軽微なもの、道路維持費で、対応することになっている。

問 町道補修について、私が体験したことを申し上げたい。国道3号線につながる町道出口で、車を運転中、大きな衝撃を受けた。下をのぞいても何もなし。3号線を走行中エンジンが止まってしまった。原因は、町道のわだちのへこみと、中央部の盛り上がりによるガソリント